



「エコ モビリティ ライフ」 (エコモビ)の取組紹介

～はじめよう 環境にやさしい 交通行動～

平成23年11月6日(日)

愛知県・あいちエコモビリティライフ推進協議会

「エコモビリティライフ」(エコモビ)とは

- 環境(エコロジー)の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげた造語
- **クルマ（自家用車）と公共交通、自転車、徒歩などをかしく使い分けるライフスタイル**

(例)

- ・ クルマの利用を控える
- ・ 電車・バス・タクシーなどの公共交通機関を利用する
- ・ 近い距離なら自転車や徒歩で移動する
- ・ エコカーやカーシェアリングを利用する など

地域づくりや交通を巡る課題

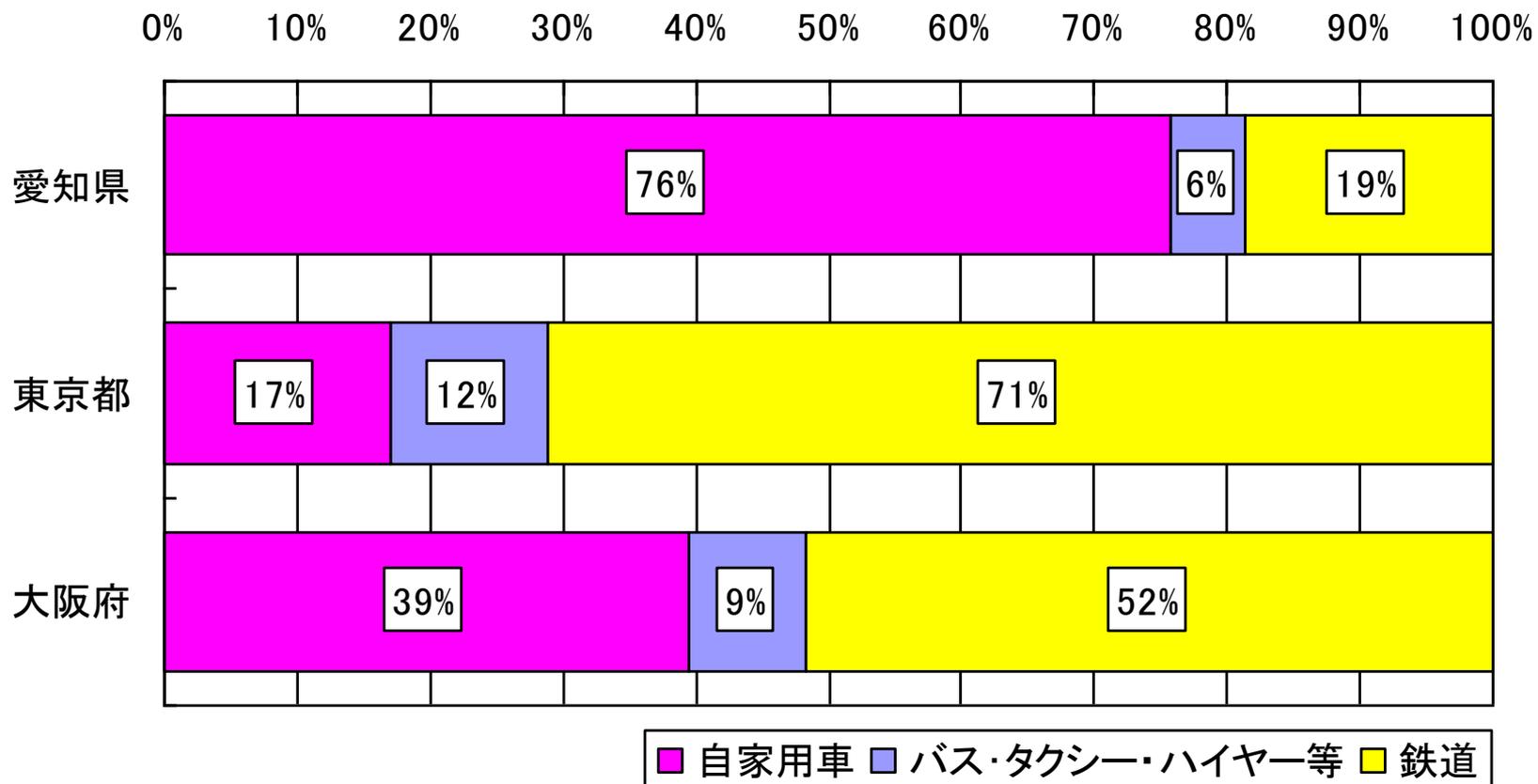
【地域づくりを巡る課題】

- ・ 少子・高齢社会の到来
- ・ 地球環境問題
- ・ 生活の安全・安心の確保
- ・ 中心市街地など、まちの活力の維持 など

【交通に関する課題】

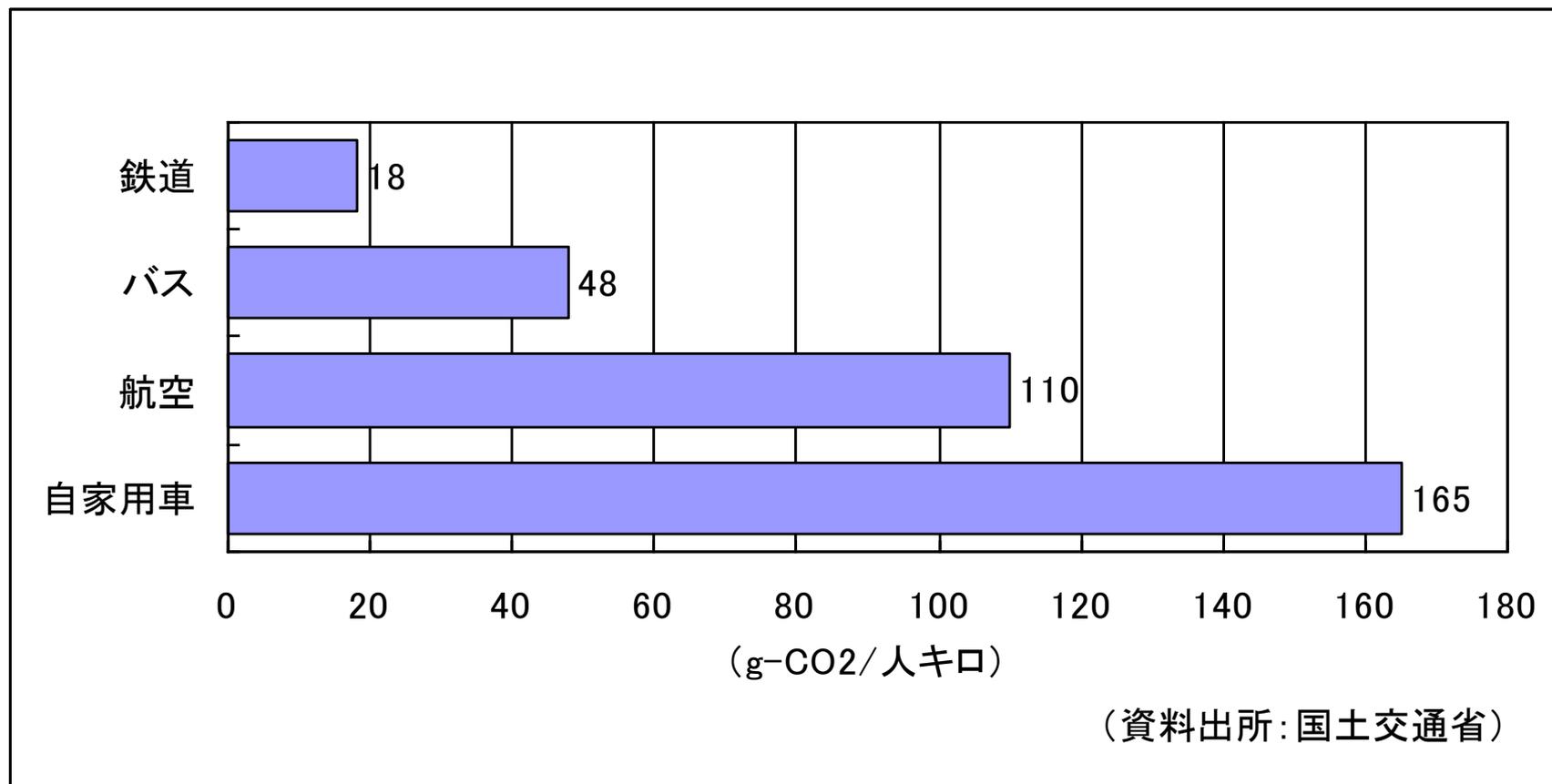
- ・ 交通事故・渋滞
- ・ 公共交通の維持・充実
- ・ 高齢者等が移動しやすい環境づくり など

本県の旅客輸送機関分担率



(資料:平成21年度旅客地域流動調査)

輸送量当たりのCO2排出量(2009年度)



「エコ モビリティ ライフ」推進事業の目標

「エコ モビリティ ライフ」を県民運動として取り組むことにより、環境にやさしく、安全で健康的な県民生活や元気・活力あるまちづくりなどの実現につなげる



あいちエコモビリティライフ推進協議会

(1) 設立 平成20年7月7日

(2) 構成メンバー(161団体・名)

- ・ エコモビリティライフの推進に賛同・協力する行政・事業者・各種団体・NPOなどで組織

行政関係機関(58)	愛知県、県内全ての54市町村など
教育関係機関(16)	小・中・高校校長会、専修学校・各種学校連合会、大学
経済団体等(12)	愛知県商工会議所連合会、(社)中部経済連合会など
事業者団体・企業(40)	中部鉄道協会、愛知県バス協会、タクシー協会など
地域団体・関係団体・NPO(23)	

- ・ 事業活動の充実を図るため、国の地方機関によるオブザーバー及び学識経験者等によるアドバイザーを設置

(3) 役員 会長:愛知県知事

副会長:愛知県商工会議所連合会会長
社団法人中部経済連合会会長

協議会の取組について

《重点取組事項》

- 1 エコモビリティライフに関する普及啓発
- 2 エコ通勤・エコ通学への転換促進
- 3 パーク&ライド(P&R)の普及拡大
- 4 公共交通機関の利用促進

《取組の観点》

- ① 普及啓発(知ってもらう)
- ② 促進(促す)
- ③ 環境づくり・基盤整備(支える)

昨年度の取組①

「あいちエコモビリティライフ広報
キャラバン隊」によるPR



昨年度の取組②

PR用DVDの作成
「家族みんなで！LET'S エコモビリティライフ
～はじめよう 環境にやさしい交通行動～」



ポスター・チラシ・ポケットティッシュ
の作成・活用



昨年度の取組③

〈公共交通利用促進モデル事業〉

武豊町コミュニティバス利用促進
友の会(武豊町)



石巻・下条地域交通推進委員会
(豊橋市)



豊田市エコ通勤をすすめる会
(豊田市)



地域の、みんなで育てる
「柿の里バス」ポイントカード
有効期間：平成23年1月31日まで

5ポイントで景品と交換します。
なくさないように！

石巻・下条地域交通推進委員会

平成23年度の主な取組①

1 エコ モビリティライフに関する普及啓発

(1) エコモビPRキャンペーンの実施

- ・「エコモビの日」(毎月第1水曜日)や週末を中心に「エコモビPR隊」によるPR活動を実施中
- ・鉄道駅や市町村など各種施設でのポスター掲出
- ・メールニュースの配信やウェブページの更新

(2) 「エコ モビリティライフ 県民の集い」の開催

- ・11月6日(日) 愛知芸術文化センター

(3) 「エコモビ絵日記・フォトエッセイコンテスト」の実施

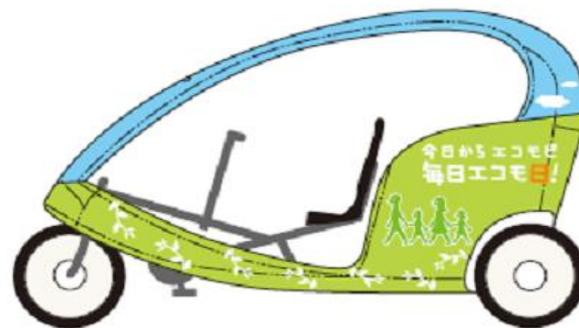
- ・募集期間 平成23年7月6日から9月12日まで
- ・応募件数 絵日記581件、フォトエッセイ58件
- ・優秀作品を「県民の集い」で表彰し展示。県内各地でも順次展示

(4) エコモビリティライフ実践促進モデル事業の実施

- ・県内の地域団体の4つの取組に対して支援

(23年度の取組) エコモビPRキャンペーン

- 平成24年2月まで、県内各地で県民に「エコモビ」の実践を呼びかけるPRキャンペーンを実施中
- 「エコモビの日」(毎月第1水曜日)と週末を中心に、県内各地の集客施設やイベント会場などで「エコモビPR隊」がバルーンアートパフォーマンスや啓発グッズを配布
〈※7月以降これまで県内36市町村で実施〉
- PRラッピングベロタクシーの運行(7、8月ほか)



(23年度の取組) エコモビリティライフ実践促進モデル事業

「エコモビ」の実践促進のモデルとなる取組に対して、県が経費の負担や事業進行への協力などを実施。

提案のあった取組のうち、審査委員会で4つの事業を選定。

実施主体(所在地)	主な内容
武豊町コミュニティバス利用促進友の会(武豊町)	バスでおもてなし観光ツアーの実施やバス停ごとの「おでかけレシピカード」の作成・設置
内海・山海まちづくり協議会「きずなの会」(南知多町)	バス停留所のベンチ製作や見やすい表示内容の変更、バスを活用したポイントラリーの実施など
わがまち再発見隊(西尾市)	電車やバス、渡船を利用して移動するコースによるウォーキング大会の開催
祖父江町商工会(稲沢市)	鉄道駅前のレンタサイクルステーションを発着点とした「自転車エクササイズ」などの開催

平成23年度の主な取組②

2 エコ通勤・エコ通学への転換促進	<p>(1) エコ通勤・エコ通学の働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・21年度に作成した「エコ通勤の進め方」などの資料を活用して、県内の企業や団体、学校などに対して、実践を働きかけ <p>(2) リニモ沿線地域における働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・大学の新生及び在学学生を対象とした啓発の実施・通勤・通学レンタサイクルの実施
3 パーク&ライドの普及拡大	<p>(1) リニモ沿線地域におけるパーク&ライドの普及推進</p> <ul style="list-style-type: none">・パーク&ライド駐車場の運営、パーク&ライドの普及推進に係る調査 <p>(2) 県内各地におけるパーク&ライドの普及推進</p> <ul style="list-style-type: none">・パーク&ライド普及拡大モデル調査の実施・店舗利用型パーク&ライドの普及推進

平成23年度の主な取組③

4 公共交通機関の利用促進	<p>(1)公共交通利用者に対するサービスのPRと働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・ウェブページに「エコモビお得情報」として掲載・PR <p>(2)交通エコマネーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none">・各種イベントにおけるEXPOエコマネーの発行 <p>(3)公共交通の利便性向上に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・「リニモビ」の運用・「愛環⇄バスのりかえマップ」の作成、配布
5 その他	<p>(1)自転車による移動の推進</p> <p>(2)環境にやさしい自動車利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・EV(電気自動車)・PHV(プラグインハイブリッド自動車)の普及推進 <p>(3)ITS(高度道路交通システム)の推進</p>

(23年度の取組) 「愛環⇔バスのりかえマップ」の作成

愛環⇔バスのりかえマップ

②豊田版

2011年10月発行

発行：愛知環状鉄道連絡協議会
(事務局：愛知県交通対策課)
協力：公共交通利用促進ネットワーク

保見駅前 北行○のりば		保見駅前 南行○のりば	
運行会社	とよたおいでんバス	運行会社	とよたおいでんバス
系統番号	21	系統番号	21
行先	(循環)保見団地、乙部ヶ丘	行先	豊田市
経由		経由	浄水駅、伊保原団地経由
5		5	
6	09 32 51	6	淨23 淨46
7	06 21 38 56	7	05 淨20 淨35 52
8	22 41	8	淨10 淨36 55
9	12 36	9	淨26 淨50
10	09 39	10	23 淨53
11	18 48	11	32
12	18 48	12	淨02 淨32
13	18 48	13	02 淨32
14	18 48	14	淨02 32
15	18 48	15	淨02 32
16	18 48	16	淨02 32
17	21 36 59	17	淨02 35 淨50
18	14 31 59	18	淨13 淨28 45
19	46	19	淨13 淨33
20	18 51	20	00 淨32
21	12 46	21	05 淨26
22	18 53	22	淨00 淨32
23		23	淨07
記号		記号	浄水駅止り

保見駅前 北行○のりば		保見駅前 南行○のりば	
運行会社	とよたおいでんバス	運行会社	とよたおいでんバス
系統番号	21	系統番号	21
行先	(循環)保見団地、乙部ヶ丘	行先	豊田市
経由		経由	浄水駅、伊保原団地経由
5		5	
6	09 46	6	淨23
7	04 38	7	00 淨18 52
8	18 51	8	淨32
9	18 48	9	05 淨32
10	18 48	10	淨02 32
11	21 48	11	淨02 35
12	18 48	12	淨02 淨32
13	18 48	13	02 淨32
14	18 48	14	淨02 淨32
15	18 48	15	淨02 32
16	18 48	16	淨02 32
17	18 48	17	淨02 淨32
18	18 46	18	02 淨32
19	18 46	19	00 淨32
20	16 46	20	淨00 淨30
21	12 46	21	00 淨26
22	18 41	22	淨00 淨32 淨55
23		23	
記号		記号	浄水駅止り

保見地域バス

※火・金曜日運行 12月29日～1月3日は運休

八草駅発	浄水駅行	8:14 10:39 14:04
大塚公園発	行	10:06 13:26 16:06
篠原駅発	浄水駅行	9:06 11:46 15:11
	篠原一色行	11:32 14:57 17:02

高速バスのご案内

ドリーム	八草駅前発	22:30
とよた2号	新豊田駅前発	23:08
	三河豊田駅前発	23:22
	東京駅前発	5:44
	東京駅前着	5:44

※一部バス停のみ掲載
予約・時刻のお問い合わせは
JR東海バス ☎052-563-0489

愛環主要駅 バスのりばマップ

新豊田駅(豊田市バス停)は裏面をご覧ください。
凡例 改札口 タクシー 駐輪場 エレベータ トイレ

10 三河豊田 (三河豊田駅前バス停)

のりば	運行会社	系統番号	経由地	行先
赤	名鉄バス	空港バス		中部国際空港
赤	名鉄バス		トヨタ本社前	トヨタ記念病院
赤	おいでん	24	トヨタ会館	トヨタ記念病院
赤	おいでん	24	山之手小学校	土橋駅
黒	JRバス		東京駅	高速バス
赤	おいでん	23	トヨタ会館 おひなエントランス	豊田市
青	名鉄バス		上挙母	豊田市

16 保見 (保見駅前バス停)

のりば	運行会社	系統番号	経由地	行先
赤	おいでん	21		徳重
赤	おいでん	21	保見団地、乙部ヶ丘	
青	おいでん	21	浄水駅 伊保原団地	豊田市

07 三河上郷 (三河上郷バス停)

のりば	運行会社	系統番号	経由地	行先
赤	おいでん	26	下和会	若林駅
赤	名鉄バス	3	康生町	福岡町 岡崎駅前 東岡崎

14 四郷 (愛環四郷駅バス停)

のりば	運行会社	系統番号	経由地	行先
赤	おいでん	8	猿投駅 足助	百年草
赤	おいでん	8	浄水駅	豊田厚生病院

「エコモビ」の取組事例紹介

- 住民団体による取組（尾張旭市営バス「あさび一号」を育てる会）
- NPOによる取組（特定非営利活動法人エコデザイン市民社会フォーラム）
- 行政による取組（岡崎市）

尾張旭市営バス「あさぴー号」を育てる会の取組①

- ・ 尾張旭市営バス「あさぴー号」(20年4月運行開始)を、誰もが知っている、また市民に親しまれる公共交通機関とするため、市民が主体となって「草の根」的な取組を実施
(実施主体:尾張旭市営バス「あさぴー号」を育てる会〔21年6月4日発足〕)

1 21年度における主な取組

<利用啓発活動等の実施>

- ・ 「尾張旭駅前にぎわいフェスタ」において、バス事業者と協働で「あさぴー号」乗車体験・写真撮影会や来場者へのアンケート調査を実施

<会報「あさぴー号だより」の発行>

<EXPOエコマネー事業の実施>

- ・ 「あさぴー号」車内と市役所に専用端末を設置し、利用者にエコマネーを発行



尾張旭市営バス「あさぴー号」を育てる会の取組②

2 22年度における主な取組

<利用啓発活動等の実施>

- ・ 「尾張旭駅前にぎわいフェスタ」において、バス事業者と協働で「あさぴー号」乗車体験や「あさぴー号ぬりえ」の実施・会場展示

<「あさぴー号クイズラリー」の実施>

- ・ 「あさぴー号」に関するクイズを出題し、正解者に記念品(オリジナルストラップ)を配布するクイズラリーを実施

<「あさぴー号市民講座」の開催>

- ・ 学識者の講演や「あさぴー号を育てる会」の活動紹介などを実施

<公共交通に係る教材の作成>

- ・ 公共交通に関する下敷きを作成し、市内の全小学生を対象に配布

<「公共交通すごろく」の作成>

- ・ 小中学生を対象とした「公共交通すごろく」を作成し、イベントを開催

利用啓発活動の実施(市開催イベントに参加)



あさび一号の車両展示



あさび一号運転手体験



あさび一号ぬりえの実施



あさび一号ぬりえの車両展示(イベント開催後)

会報「あさび一号だより」を発行



会員による会報印刷作業

利用者ニーズ把握のため、あさび一号に1日乗車してアンケート調査を実施



あさび一号クイズラリーを実施



バス停に掲示したクイズの「ヒント」



商業施設内に設置した応募用紙



あさび一号ストラップの作成

あさび一号市民講座～公共交通とまちづくり～の開催



会場風景



名古屋産業大学 伊豆原教授による講演

公共交通に関する教材(下敷き)の作成



あさび一号下敷き(表面)



あさび一号下敷き(裏面)

児童向けの公共交通に関する勉強会の開催



あさび一号クイズの実施



あさび一号すごろくの実施



あさび一号ストラップの配布

エコデザイン市民社会フォーラムの取組①

(内容)

- ・ EXPOエコマネーとは、2005年日本国際博覧会(愛・地球博)で始められた、新しい社会システム。
- ・ 持続可能な社会の実現を目的に、市民の自発的なエコ行動にポイントが与えられ、そのポイントがエコ商品との交換や植樹事業など環境保全活動に寄付されるもの。

(実施主体) 特定非営利活動法人
エコデザイン市民社会フォーラム

(成果) 〔平成23年9月末現在〕

- ・ 総参加者数: 50万人余
- ・ 総発行ポイント数: 1, 970万ポイント超

(サービス拠点)

名古屋市・瀬戸市・豊田市・長久手町内の施設やイオン・ユニー系大型量販店など



**EXPO
Eco-
Money**

エコデザイン市民社会フォーラムの取組②

EXPOエコマネーの仕組み

エコ活動をする

グリーン購入

公共交通機関
を利用する

省エネ
ごみ減量

環境学習・活動
に参加する

etc



自分や地球へ
ご褒美につかう

自分のために
エコ商品との
交換



地球や地域の
ために
植樹など
へ寄付



etc

- 電子マネーやIC乗車券(mana、トイカなど)、おサイフケータイ、社員証・学生証など、Felica®(フェリカ)を子カードとして登録可能なシステムに拡張。
- 買い物や公共交通機関の利用、環境学習・活動の参加など、それぞれのシーンに合わせ、別目的で入手済の媒体でポイント取得が可能。

エコデザイン市民社会フォーラムの取組③

公共交通利用促進メニュー

- 交通エコポン
公共交通を利用すること(環境にやさしい交通行動)にポイントを付与
- Lini Pon(リニポン)
リニモに乗って買い物や環境学習施設に行くとポイントを付与
- 豊田市営バス(おいでんバス)
おいでんバスに乗車するとポイントを付与
(ジャスコ高橋・豊田両店でバス利用の買い物でさらにポイントを付与)
など

新たな取組

- 大学・市民グループ等との協働事業
 - ・ 学生や市民のエコ活動を誘発・活性化させるきっかけづくりを目的に、大学生や市民グループ等と協働して、日常で貯めたポイントの範囲内で自らが実施する環境イベント等でポイントを再発行
など

岡崎市の取組①

- ・ 鉄道や既存のバス路線と連携した利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた取組
- ・ バスの待合・乗継環境の整備、公共交通情報の提供や公共交通利用に対する市民行動の変革

1 基幹バスネットワークの整備

<矢作・市民病院線、額田支所・市民病院線、大門駅市民病院線>

- ・ これまで系統が無い、あるいはサービス水準が低い市内東西軸における基幹バス路線(20～22年度実証運行、23年度～本格運行)

<おかざきエクスプレス(岡崎駅・市民病院線)>

- ・ 移動需要の多い交通拠点・中心市街地・都市拠点間を結ぶ快速バス
(20～21年度実証運行、22年度～本格運行)



岡崎市の取組②

2 地域交通の整備

<乗合タクシー等>

- ・ 交通空白・不便地域において、住民の主体的・組織的な取組のもと、旧額田町地域の4地区(5路線)で運行(20~22年度実証運行、23年度~本格運行)

<コミュニティバス「まちバス」>

- ・ 中心市街地の活性化を目的に、商店街の商業者等の支援を得て2系統を運行(19年7月~)

3 バス利用環境の改善(22年度)

<バスロケーションシステムの導入>

- ・ 市内バス路線において、バス停や携帯電話でバスの発車案内や待ち時間などがわかるバスロケーションシステムを導入

<ICカードの導入>

- ・ 鉄道と共同利用できるICカード(manaca)を導入

<バス待合環境の改善>

- ・ 市内中心部の利用者が多いバス停において、上屋やベンチを整備

岡崎市の取組③

4 公共交通の利用促進(20年度～)

<公共交通利用促進キャンペーン>

- ・ 秋の市民まつりの2日間を「公共交通に親しむ日」として、市民を対象に実施



岡崎市の取組④

<エコ通勤の促進>

- ・ 市内事業者を対象に、マイカー通勤からの転換を促す働きかけを実施

<公共交通マップの作成>

- ・ 市内バス路線図や主要駅発着のバス運行情報、タクシー情報、バスロケーションシステムに関する情報を掲載した「公共交通マップ」を作成

5 地域・住民への効果

- ・ 基幹バスの運行による利便性の向上
- ・ 交通空白・不便地域や中心市街地における移動手段の確保
- ・ 公共交通情報の充実
- ・ 公共交通に対する市民の意識の醸成

来場者の皆さまも
「エコ モビリティ ライフ」
を
始めてみませんか。

今日からエコモビ
毎日エコモ日!



毎月第1水曜日は「エコモビの日」